

## 23. by 付きの受動態② ・ He is helped by *Doraemon*.

Let' s move to new seat!!

目標：タスクを通して by 付きの受け身を使えるようになる。

対象：中学2年生

時間：20分

準備：ワークシート、カード

### このタスクの進め方

#### ○Pre-task

1. 教師はキャラクターが誰に何をされるか、by 付きの受け身の表現を使って話し、メモを取らせる。

(例) Nobita is helped by Doraemon. Nobita is scolded by his mother.  
Shizuka-chan is loved by her classmates.

2. 同じ内容の会話を読み上げ、正しいほうを選んでもらい、答え合わせのあとに繰り返して読む。
3. by 付きの受け身の形式と意味を生徒に気づかせる。

#### ○Task

1. ある動物の情報が書かれたカードを配布する。
2. どのようにペアワークをするか実際に model dialog を使ってデモを見せる。
3. アクティビティでは、by 付きの受け身を使いながらほかの動物の情報を集める。
4. 全部の動物の情報を集めることができたなら、情報をもとに席順を決める。

### ワンポイント・アドバイス

- ・ by 付きの受け身を聞き取り理解できているか注意しながら授業を展開する。
- ・ by の意味や動詞の意味やわからない生徒がいたら随時説明をする。
- ・ タスクは立って行ってもらい、会話が終わったら席に座るように指示をする。

(藤井茉里菜)